

AED使用までの手順と 三角巾を使用したプライバシーの保護方法

1. 反応の確認

倒れている人の肩をやさしく叩きながら、大きな声で呼び掛ける。

反応がない、分からない、判断に迷う

反応がある

2. 助けを呼ぶ

訴えを聞き、必要な応急手当を行う。

大きな声で人を集め、119番通報とAEDの手配を依頼する。

(周囲に人がいない場合は、自ら119番通報を行う。)

3. 呼吸の確認(10秒以内で確認)

倒れている人の胸と腹部を見る。

動きがない、普段どおりの呼吸でない
分からない、判断に迷う

普段どおりの呼吸をしている

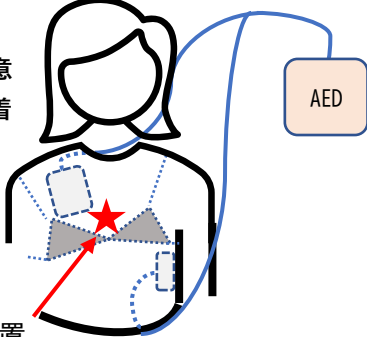
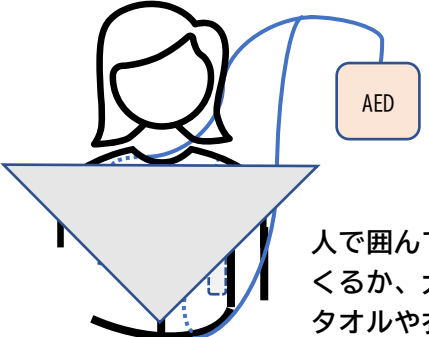
- ・呼吸状態を見ながら、救急隊を待つ。
- ・回復体位を考慮する。

4. 胸骨圧迫・技術と意思があれば人工呼吸

強く(約5cm/小児は胸の厚さの1/3)、速く(100~120回/分)、絶え間なく

5. AEDの使用

電源を入れ、音声ガイダンスに従う。

服を脱がさずAEDパッドを装着する方法	三角巾で覆い隠す方法
<p>下着の肩ひもやアクセサリーなどの挟み込みに注意して、パッドの粘着面全体を素肌に密着させる。</p>  <p>胸骨圧迫位置</p>	 <p>人で囲んで壁をつくるか、大きめのタオルや衣服で覆い隠してもよい。</p>